

第15回CPC

急激な経過を示した 閉塞性動脈硬化症の1例

症 例：80歳代 男性

臨床経過：右足の化膿性炎症に、虚血症状が出現し、閉塞性動脈硬化症(ASO)と診断され、手術が予定された。深夜に右共同偏視と腹部緊満を認め、白血球数の増加、乳酸の蓄積、電解質異常を示した。肝不全と考えられ、積極的な措置はなされず、早朝、永眠された。(下の画像は腹部CT)



ミニレクチャー

腹部救急疾患とそのポイント

講 師： 小坂 健夫 教授 (消化器外科)

CPC(臨床病理検討会)は病理解剖症例をもとに、私たちの医療行為を振り返り、医療の質の向上をはかることを目的とする勉強会です。研修医、各科医師はもちろん、学生、全職員、院外の先生方にも参加いただけます。

開催日：平成22年10月20日(水)

時 間：17:30~19:00

場 所：病院本館C41講義室

関連科：胸部外科、高齢医学、
消化器外科、臨床病理

司 会：伊川 廣道 先生(小児外科)

安田 幸雄 先生(医学教育学)

参加し、勉強しましょう！！

主催：金沢医科大学病院CPC実施委員会

連絡先：病院病理部(内線 5348)